

inkumi 広島

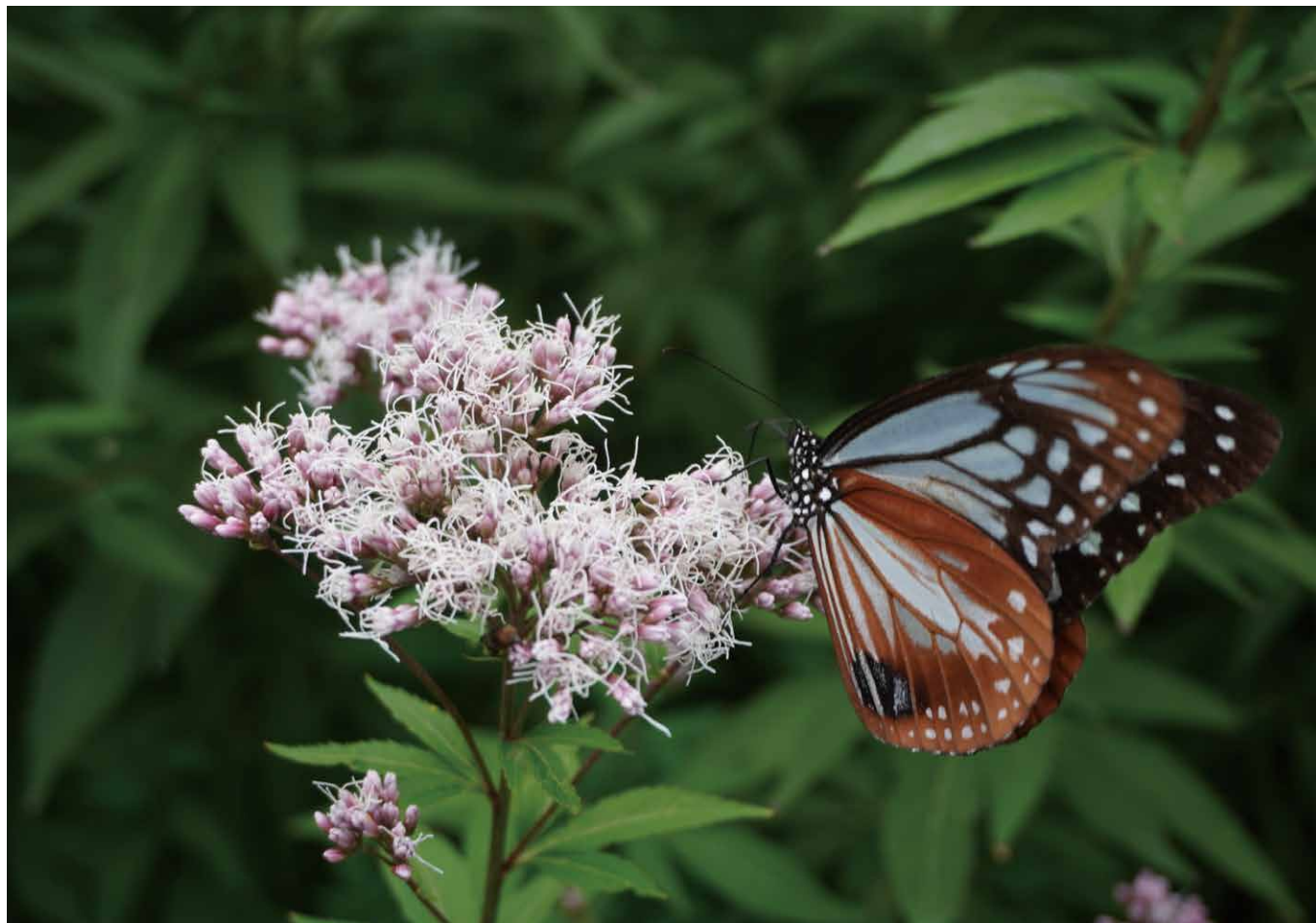
VOL. 471
令和7年11月

発行／広島県印刷工業組合

発行人／中本 俊之

広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954

URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



第6回夢メッセ三役会

第2回支部長会議及び第3回拡大理事会

産業戦略デザイン室からのお知らせ

Xi=体験インテグレータ

全印工連創立70周年記念行事

瀬田会長 式辞

印刷業界の発展に尽力された功労者を表彰

全印工連CSR認定募集のご案内

備後支部だより

事務局だより

渡り蝶「アサギマダラ」、秋の里山に舞う

秋の里山に咲くコバノフジバカマは、淡い紫色の小花を房状に咲かせる日本固有の植物で、芳香を放つその花は昆虫たちを惹きつける。旅する蝶として知られるアサギマダラが蜜を吸うシーンを撮影することが出来た。アサギマダラは、翅（はね）を広げると10cmほどにもなる大型の蝶で、透き通るような浅葱色（あさぎいろ）の翅が特徴的だ。春には本州や北海道へ北上し、秋には南西諸島や台湾、香港方面へと南下する。移動距離は数百キロから2,000キロ以上と言われている。その長い旅の途中、コバノフジバカマの咲く場所に立ち寄り、蜜を吸う姿は、自然の中で繰り広げられる命のドラマの一場面を感じさせる。花と蝶が織りなすこの風景は、秋の深まりをそっと知らせてくれるようだ。30度以上の猛暑が続いたこの夏、最近少し肌寒くなり季節の移ろいを感じる时候になったのではないのでしょうか？

【第6回夢メッセ三役会 開催】

10月2日(木) 11:30より印刷会館に於いて実行委員17名(欠席者6名)が参加し開催された。中本実行委員長より「この夢メッセは19回目になります。例年この時期に実行委員会を開催して、チケット販売状況の確認ということが今日の主な議題になります。まだまだ目標値には達していません。皆さんといかに目標達成するかということを協議していければと考えます」と挨拶があり議事に入った。

議題

- (1) 入場券販売状況(10/1)について
- (2) セミナー別申し込み状況(10/1)について



【第2回支部長会議及び第3回拡大理事会 開催】

10月2日(木)13:00より役員・支部長14名が参加し、販売目標を達成できていない中、各支部長がさらなる組合員への声掛けをして目標達成に向け取り組むとの意識合わせを行った。

続いて13:40より役員21名が参加し第3回拡大理事会が開催された。中本理事長より「夢メッセが近づいてきました。最後の追い込みということで、午前中は中国印刷機材協会との実行委員会、そして先ほどは支部長会議を実施し、現状確認の中で今一度チケットの販売促進に取り組むとの意識合わせをしたところです。これについては皆様のご協力よろしくお願い致します。話は



変わりますが、先週福山の価値組委員会さんと一緒に鹿児島の『プリントネット』という印刷通販会社に見学に総勢14名で行きました。ネット通販のイメージは最新鋭のコピー機がガンガン回っているというイメージで行ったのですが、実際に見学したら驚きました。機械は普通の印刷機で台数もそれほど多くなく、普通の印刷工場でした。昨年の売り上げが93億で鹿児島工場と東京工場という名前の工場が山梨にあるそうです。今回見学させてもらったのは鹿児島の本社にある工場を見せてもらいました。この隣の1万坪の土地を買われて再来年の秋に2000坪の工場を作られるという話です。これだけ紙の印刷が減っていると言われていの中でネット印刷は

伸び続けているということです。会長からお話を聞くと、1985年に実家の会社に戻ってこられて、父母と自分の3人の会社だったそうです。楽天ビジネスに出会って、このネット通販に参入しようというきっかけになり、それから猛勉強をされて今の会社を作り上げたというお話でした。当然ですが基幹システムはすべて自前です。ギャングのシステムとかネット通販ならではの仕組みというのはあるのですが、一番驚いたのは社員さんの勤務が360日、24時間稼働、2交代、印刷工場だけでなくコールセンターも全て2交代の体制でやられており、鹿児島工場だけで1日600件の受注をこなしているとのことでした。驚いたのは印刷工場の方のスキルです。スイッチを入れ、気が付いたら最高速度で回っていて、これが本当の会社のスキルだと思い知り、だから出来るのだと思いました。言いたいことは当たり前のことを当たり前にするということがどれだけ難しいかということを皆さんよくご存じだと思いますが、それが出来ている会社だと思いました。こういう仕組みを作られたということが簡単ではなかったことは想像できますが、それが出来ている会社だと思いました。そしてコールセンターも電話が鳴らないコールセンター、クレームがない状態に驚きました。同業のネット印刷の中からいかにプリントネットを選んでもらうか真剣に考え、実行しているところを見せてもらいました。印刷産業は厳しい中ではありますが、こういう元気な会社を見るとまだまだすることあると感じた次第です。是非皆さんとともにもっともって勉強もしながら、まだやるぞ、まだ出来るぞという気持ちを忘れずに、今回夢メッセに位置付けてもらえたらなと思っております。19回目の夢メッセを

皆さんと盛り上げていきたいと思うのでご協力をお願い致します」と挨拶があり議事に入った。

議題

- (1) 入場券販売状況 (10/1) について
- (2) 運営要領について
- (3) 組合員の移動報告
- (4) DTP 検定について



【産業戦略デザイン室からのお知らせ】

新たな事業領域のコンセプトと可能性に触れる
Xi=体験インテグレータ
 を体験するイベント開催！

日時：2026年1月23日（金） 13:00～18:00

18:30～20:30 懇親パーティー（有料）

会場：象の鼻テラス（横浜市中区海岸通1丁目）



全印工連産業戦略デザイン室は2026年1月23日（金）、神奈川県横浜市の象の鼻テラスで『Xi=体験インテグレート 体験イベント』を開催します。

Xi（エックスアイ）とは、前期の産業戦略デザイン室が未来の印刷産業ビジョンを考察する過程で、SFプロトタイピングの手法から生み出した未来の業種・職種です。“体験価値”をインテグレートする人々であり、今期の産業戦略デザイン室ではその実装の可能性を研究しています。

2年前に開催された全日本印刷文化典広島大会の全印工連フォーラムでは、SFプロトタイピングをもとに実施したワークショップの成果を披露。ワークショップを指導した映像クリエイターでありSF作家の五奏伸氏が執筆した短編小説「体験のインテグラル」にはXiのモデルが描かれています。

現在、産業戦略デザイン室では「北極星部会」、「イ

ノベーション部会」、「SR部会」3つの部会で印刷産業の未来戦略を議論しています。なかでも「北極星部会」ではXiの実証として、コンビニエンスストアで「中身の見えない商品」を感性だけで選ぶ共感型ショッピング体験「コンビニ×中身の見えない商品×コンセプト買い」の実証実験や、地域における防災BCP力を向上させるプログラムを計画しており、本イベントでそれらの成果を発表し、“体験価値提供ビジネス”の実装に向けて役立つヒントをお届けします。

また本イベントでは、イノベーション部会が今期あらためて行っているSFプロトタイピング・ワークショップについての内容、およびSR部会がまとめている冊子「SR調達が変わる！公民連携のススメ」などの成果も紹介します。

未来の産業像を「体験」で確かめる一日。皆さまのご参加をお待ちしています。

私たちは新しい時代に
 チャレンジしつづけます。

企画デザインから
 編集作業まで
 ↓
 DTPシステムにより
 スピーディーな製版作業
 ↓
 大小すべての印刷物に
 対応する各種印刷機械



大東印刷株式会社

〒723-0052 三原市皆実4丁目5番30号
 ☎(0848)62-3389 (代) FAX(0848)62-3399



株式
 会社

文化社

代表取締役 重本 正樹

〒733-0833
 広島市西区商工センター 7-5-56
 TEL (082) 277-2661
 FAX (082) 501-0268

全印工連創立 70 周年記念行事

2025 年 10 月 10 日 in 東京會館

全国から約 800 名が参加し、盛大に開催！

2025 年 10 月 10 日（金）、東京・東京會館にて「全日本印刷工業組合連合会（全印工連）創立 70 周年記念行事」が盛大に開催され全国から約 800 名の組合員が一堂に会し、印刷業界の節目を祝うとともに、業界の未来を見据える貴重な機会となった。

▶功績者 120 名を表彰

長年にわたり印刷業界の振興と発展に尽力された方々に対し、表彰式が行われ、総勢 120 名がその功績を讃えられた。受賞者の皆様の努力と情熱が、業界の礎を築いてきたことを改めて実感する場となった。

▶落合陽一氏による記念講演「印刷産業の近未来」

記念講演では、メディアアーティスト・落合陽一氏が登壇。「印刷産業の近未来」というテーマで、大阪万博の話題も交えながら、印刷技術とデジタルの融合、そしてこれからの社会における印刷の可能性について語った。参加者からは「非常に刺激的で未来への希望が持てた」との声も多く聞かれた。

▶川平慈温氏が司会、華やかな記念パーティー

イベントの締めくくりとなった記念パーティーでは、人気ナビゲーター・川平慈温氏（ジョン・カビラ）が司会を務め、会場は終始和やかで華やかな雰囲気に包まれました。参加者同士の交流も深まり、70 周年という節目にふさわしい盛り上がりを見せました。

印刷業界の歴史と未来が交差するこの記念行事は、業界関係者にとって大きな節目であり、次の世代へのバトンを渡す力強い一歩となりました。次の 80 周年、100 周年に向けて、さらなる発展が期待される。



Horizon
Change the focus

「理屈」で考えるワークフロー、
ポストプレスにフォーカスしてみませんか



ホリゾン・ジャパン株式会社

www.horizon.co.jp



株式会社金陽社広島営業所

☎725-0002 広島県竹原市西野町1561-1

☎0846-29-1011 FAX0846-29-1229

会長式辞 瀬田 章宏 会長

全日本印刷工業連合会が創立70周年という大きな節目を迎え、本日、こうして記念の行事を皆様と共に祝うことができますこと、誠に喜ばしく、また心からありがたく存じます。まずは、長年にわたり当連合会を支え続けてくださった全国の組合員の皆様をはじめ、業界を見守り導いてくださった関係各位のご尽力とご支援に、深甚なる感謝を申し上げます。

さて全印工連の歩みを振り返ってみますと、復興と産業基盤の進む中、昭和20年代の後半、受注競争が激化し印刷業は不況下になりました。その様な中、各地で調整組合が発足します。第1号が新潟県、そして広島、兵庫、徳島と西日本を中心に19の調整組合が設立され、京都に集結し大阪出身の初代中田会長のもと日本印刷工業調整組合連合会が昭和30年に設立されました。昭和33年には46都道府県に調整組合が設立され、日本印刷工業組合連合会となりました。昭和41年に全日本印刷工業組合連合と改称し、今日に至ります。また昭和47年には沖縄復帰がなされ加入し、現在の47都道府県による全日本印刷工業組合の形となりました。



顧みますと、昭和30年に当連合会が誕生して以来、我が国の印刷業界は幾度も大きな変革の波を乗り越えてまいりました。活版印刷からオフセット印刷への転換、デジタル化の進展、さらにはインターネットの普及による情報伝達の多様化など、印刷業界を取り巻く環境はめまぐるしく変わりました。また労働問題や環境問題への対応、インフレやデフレへの対策、毎年毎年我々に困難な課題がありました。我々の先人たちは英知を結集し熱い思いを持ってこれを乗り越え本日までこのバトンを私たちに繋いでくれています。今私たちの前には、デジタル化、AI、サステナブルな要求など今までと違った挑戦的な課題があります。しかしながらこの先達の志と情熱にしっかり応え、皆さんと共に乗り越えて参りたいと思います。印刷には「結ぶ力・伝える力」があります。

この力を磨き極め、地域・社会、そして日本の発展に貢献し人々の暮らしを彩り、幸せを創る印刷産業を皆様と共に創って参りたいと考えております。

結びに、本日、表彰を受けられました方々に対して、長年のご功績とご努力に衷心より深い敬意を表するとともに、本記念行事の開催にご協力いただきました関係各位の皆様に厚く御礼申し上げ、当連合会のさらなる発展と、組合員企業の皆さまのご健勝、ご繁栄を心から祈念しご挨拶とさせていただきます。

SAKATA INX...

広がっています、ボタニカルインキ

CO₂排出量削減に貢献!

環境に配慮したパッケージとしてアピール!

既に多くの包装に採用されています!

詳しくは当社ホームページのボタニカルインキ特設ページをご覧ください。

サカタインクス株式会社 情報メディア事業部
〒541-0047 大阪市中央区淡路町4-2-13 TEL.06-5689-5858

印刷の新たな未来を、
ともに切り拓く。

変わりゆく印刷産業に
新しい価値・サービスをともに創る
最も身近で信頼される そしてお客さまの未来に
貢献できるパートナーとして
これからも歩んでまいります。

合同印刷機材株式会社
〒733-0833
広島県広島市西区西工センター4丁目13-3
TEL.082-277-8822 FAX.082-277-8828
支店: 広島・岡山・宇野・徳島・山口・福岡・札幌

印刷業界の発展に尽力された功労者を表彰

広島県から4名が受賞、喜瀬理事顧問が代表受理

印刷業界の振興と発展に多大な貢献を果たした功労者に対する表彰式がこのほど開催され、全国から選ばれた関係者がその功績を讃えられた。

今回の表彰では、広島県から4名が受賞の栄誉に輝いた。まず、「経済産業省大臣官房商務・サービス審議官表彰」には、中本理事長が選出された。また、「全日本印刷工業組合連合会会長特別表彰」には、喜瀬理事顧問、中川常任理事、細川相談役の3名が選ばれた。いずれも長年にわたり印刷業界の発展に寄与し、組合活動や地域貢献において顕著な実績を残された。喜瀬理事顧問は、全国の受賞者84名を代表して表彰状を受理するという大役を担われた。

●経済産業省大臣官房商務・サービス審議官表彰 11名（欠席者含む）



●全日本印刷工業組合連合会会長特別表彰 84名



●広島県工組の受賞者 4名



細川相談役

中本理事長

喜瀬理事顧問

中川常任理事

全印工連CSR認定募集のご案内

第52期ワンスター認定（応募締切：2026年1月31日）

CSRは、企業が社会から信頼され魅力ある会社となるための企業戦略・成長戦略であり、地域密着型の中小印刷業においては、優秀な人材の確保や企業ブランドの確立、顧客や金融機関による企業評価の向上等につながり、持続可能な経営に寄与するものです。

全日本印刷工業組合連合会（以下、全印工連）では、CSR研究の第一人者である横浜市立大学の影山名誉教授監修のもと中小印刷業CSR規格を策定し、企業のCSR認定に取り組んでいます。これからCSRに取り組む企業様も既に取り組まれている企業様もCSR認定をご活用くださいますよう、ご案内申し上げます。

***2025年10月現在のCSR認定企業は146社**

募集期間

2025年11月4日（火）～2026年1月30日（金） ※2026年3月認定登録（予定）

申請書類

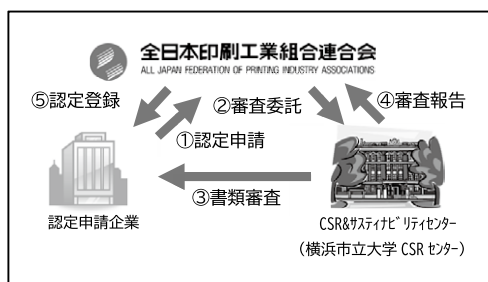
応募申込書の到着後、全印工連より申請書類をお送りいたしますので、次の①～⑤をご提出ください。

- ① CSR取り組み項目チェックリスト
- ② 法令遵守宣誓書（所定様式）
- ③ 納税証明書（税務署が交付した証明書）
- ④ 過去3年の行政処分がないことの宣誓書（所定様式）
- ⑤ 添付書類（CSR取り組み項目チェックリストでチェックした項目を証明する書類）

認定の概要

ワンスター認定はCSR認定の標準認定であり、審査機関のCSR&サステナビリティセンターが書類審査を実施し、外部の有識者で構成する全印工連CSR認定委員会において認定します。認定企業は、CSRマークを自社の名刺やホームページ、顧客の印刷製品に表示することができます。

認定取得後は2年毎に更新審査を行い、上位認定であるツースター認定を取得することも可能です。



CSR認定証



認定費用

（単位：円・税込）

従業員数	1～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～99	100～199	200～299	300～
組 合 員	55,000	60,500	66,000	77,000	88,000	99,000	110,000	121,000	132,000
組合員外	110,000	121,000	132,000	154,000	176,000	198,000	220,000	242,000	264,000

※認定費用は従業員規模により異なります。従業員数には従業員のほか役員も含まれます。

お問合せ

CSR認定の詳しい内容、申請書類等については、CSR認定のホームページをご覧ください（右記QRコードからもご覧いただけます）。

https://www.aj-pia.or.jp/csr_main/

e-mail:csr@aj-pia.or.jp



【備後支部だより】

印刷の月、今年も福山市社協さんにお届けした「メモ帳」

「印刷の月」のPRとしてのメモ帳配布。今年もご縁のある福山市社会福祉協議会さんへお届けし、とっても喜んでもらえました。

市社協の会長さん、常務理事さんたちも便利良く使ってくださいしているとのこと。曰く「これ、便利なんですよ。ちょうど胸ポケットにも入るサイズだし。それに最近、こういった白いままの紙って少ないんですよー」って。ここにお仕事のヒントがあるって思いませんか？

デジタルでのやり取りが増えているとはいえ、まだまだ「紙」のメモによるコミュニケーションは有効だと思います。オンラインでの連絡やリアルな会話はもちろん有効ですが、紙のメモは「ものの言わぬ」そして

「しっかり伝わる」コミュニケーションだと考えます。ペーパーレスと言われる時代ですが、「紙」や「印刷」は、まだまだ有効なコミュニケーションツールですよ。お話をお聞きしながら、そんなことを考えていました。

メモ帳は福山市社会福祉協議会さんを通じてエッセンシャルワーカーの皆さんへお届けをしました。



事務局だより

◎ 組合のうごき

10月	2日	夢メッセ、常任理事会 支部長会議、拡大理事会	印刷会館
	4日	全青協ブロック協議会	福岡
	9日	官公需対策委員会・全国委員会	東京
	10日	全印工連70周年	東京會館
	14日	産業戦略デザイン室	東京
	24日	夢メッセ(1日目)	広島 ガーデンパレス
11月	25日	夢メッセ(2日目)	
	7日	事務局研修	岡山
	8日	全青協ブロック協議会	東京
	12日	中央会全国大会	広島 グリーンアリーナ
	15日	印刷関連業界親睦ゴルフ	庄原CC
	20日	常任役員会・理事・政連	東京

第19回 2025 印刷産業夢メッセ、盛大に開催！

2025年10月24日(金)・25日(土)の2日間にわたり、広島ガーデンパレスにて「第19回 2025 印刷産業夢メッセ」が盛大に開催された。印刷業界の未来を担う企業・技術・人材が一堂に会し、来場者・出展者ともに熱気に包まれた2日間となった。

今回の夢メッセが成功裏に終わられたのは、ひとえにご参加いただいた皆様、出展者の皆様、そして運営にご協力いただいたすべての関係者の皆様のお力添えのおかげです。心より感謝申し上げます。このイベントが印刷業界のさらなる発展と、次世代への希望につながる一歩となったことを確信しております。次回、第20回の開催に向けて、より一層の充実を目指してまいります。(詳細記事は次号にて紹介)



竹末洋紙株式会社

良い紙に夢を加えて

洋紙一般・ファンシーペーパー・板紙・封筒
アテナ製紙・イムラ封筒代理店

本社 〒733-0833 広島市西区商工センター6丁目5-9 TEL(082)277-4433・FAX(082)278-2070
e-mail:takesue4433@urban.jp
千代田倉庫 〒731-1531 広島県山県郡北広島町川井字岡田 TEL・FAX(0826)72-6626